

TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】 チーム和ークで、感動を共有

持ち帰ろう 特大サイズの感動！

中間テストが終了したことを機に、各運動部や吹奏楽部、創作部の激励会を行いました。今年は、コロナ対策のため、オンライン・リモートシステムを利用した部活動激励会としました。部長はコミュニティホールで、各部員はそれぞれの教室で参加しました。

各部長の発表は、部活動への思いや部員との絆、家族や顧問への感謝、今後の目標・決意が込められた、心に響くものでした。部を代表して述べた言葉の一つ一つに、部長としての責任感も感じました。これまでの部活動が順調にいった生徒もいれば、思うようにいかなかった生徒もいることでしょう。大会本番で中心となって活躍できる子もいれば、裏方に回らざるを得ない子もいることでしょう。そんな生徒一人一人にエールを送ります。どんな形の参加であれ、これまでがんばってきた自分をほめてあげてほしいと思います。そして、その子なりの特大サイズの感動を持ち帰ってほしいと願っています。

保護者の皆様におかれましては、これまで子供たちの体や心のケア、お弁当作り、送迎、用具の準備、応援等々、本校部活動へのご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。今後もどうぞよろしく申し上げます。



突然のエールダンス

各教室で部長の話听取了きました。

吹奏楽部から演奏によるエール『全力少年』

リモートでもあいさつはしっかりと

友部二中 校訓賞

本校には、良い行いやがんばりを認め称える「校訓賞」があります。校訓「共に語らん、共に学ばん、共に進まん」にちなみ、「共語賞」「共学賞」「共進賞」と呼んでいます。共語賞は他者への奉仕的活動、共学賞は自主的学習態度、共進賞は所属集団（学級や部活動、委員会活動等）での献身的活動等に対して贈られます。この賞の特徴は、行動面や学習面で優れた生徒を選抜するというのではなく、良い行いそのものに対して授与するという点にあります。これを機会に、これからも良い行いを積み重ねて自分を高めていってほしいという純粋な願いから発しています。

第1回目の共語賞は、1年生の担任教諭からの推薦を受けて3年生のN・Sさん、T・Sさん、K・Kさん、S・Rさん、K・Rさん、F・Rさん、O・Kさん、T・Nさん、K・Rさんに授与しました。下校途中にゴムひもが自転車にからまって困っていた下級生の手助けをしてくれました。

保護者や地域の皆様で、よい行いをした友二中生を見かけたときは、ぜひ学校までお知らせください。もちろん、生徒による相互推薦も大歓迎です。そして、一人でも多くの生徒に校訓賞を授与できればいいと考えています。

